

第6回エキスパートセミナー 「住宅地のパッシブデザインと熱環境対策」 2017年度予告

1. はじめに

ヒートアイランドに関する事項について専門的かつ集中的に議論する場として、2012年11月に第1回エキスパートセミナーを開始してから今年で第6回を迎えます。

本年は、「住宅地のパッシブデザインと熱環境対策」と題し、下記の日時で開催します。

わが国のほとんどの地域が温暖な気候下にあり、夏季には蒸暑となることから、住宅のパッシブデザインを考える際には、建物の性能向上や付帯設備との効果的な関係を図る必要があります。それとともに屋外の熱環境への配慮が重要となります。そこで、実際の住宅設計や住宅地開発において、住民の快適性、利便性、健康性の向上、省エネルギーの達成、コミュニティ形成といった住環境としての基本的な機能を維持しつつ、いかに屋外の熱環境対策を行うかが総合的な観点から求められています。

今回の講師は、それら研究に組織的に取り組まれている首都大学東京都市環境科学研究科建築学域の須永教授と熊倉助教に、ST府中の現在の取り組み状況や居住者の意識調査結果、植物が生活環境に及ぼす影響などについて、ご講演いただきます。次いで、実際の施工事例として開発後の街の温熱環境や住民意識の変遷について、熊谷エムスマートシティの事例を(株)ミサワホーム総合研究所環境エネルギーセンター環境創造研究室 平山研究員にご講演をいただきます。

2. 第6回セミナー開催計画

- 開催日時：2017年10月21日（土）13：00から
- 場 所：首都大学東京 秋葉原キャンパス
〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12階B会議室
http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html
- テーマ：「住宅地のパッシブデザインと熱環境対策」
- スケジュール：
12：30 受付
13：00～13：05 座長挨拶
ヒートアイランド学会エキスパートセミナー担当理事
(株)常磐植物化学研究所 資源開発部長 柴田忠裕
13：05～14：20 「ST府中の環境対策概要と居住者の

省エネ意識、OMソーラーの設備運用状況について」

首都大学東京 都市環境科学研究科 建築学域
須永 修通 教授

14：20～15：10 「園路のある住宅地の温熱環境と居住者の緑に対する意識について」

首都大学東京 都市環境科学研究科 建築学域
熊倉 永子 助教

15：10～15：20 休憩

15：20～16：10 熊谷のエムスマートシティの概要と温熱環境及び今後の課題について

(株)ミサワホーム総合研究所環境エネルギーセンター環境創造研究室 平山由佳理 主任研究員

16：10～16：40 総合討議

3. エキスパートセミナー対象者：本学会員（団体会員、アカデミック会員、一般会員、学生会員、協賛会員）及び本セミナーに関心がある非会員

4. 参加費：会員 5,000円、非会員 7,000円
資料代 2,500円込、事前振り込み（参加申込と同時の入会も歓迎します。）

5. 参加申し込み：日本ヒートアイランド学会 HP から



前回セミナーの様子

◇ 第6回 エキスパートセミナー 会場へのアクセス ◇

会 場: 首都大学東京 秋葉原キャンパス

〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13

秋葉原ダイビル 12 階B会議室 Tel 03-5294-0250

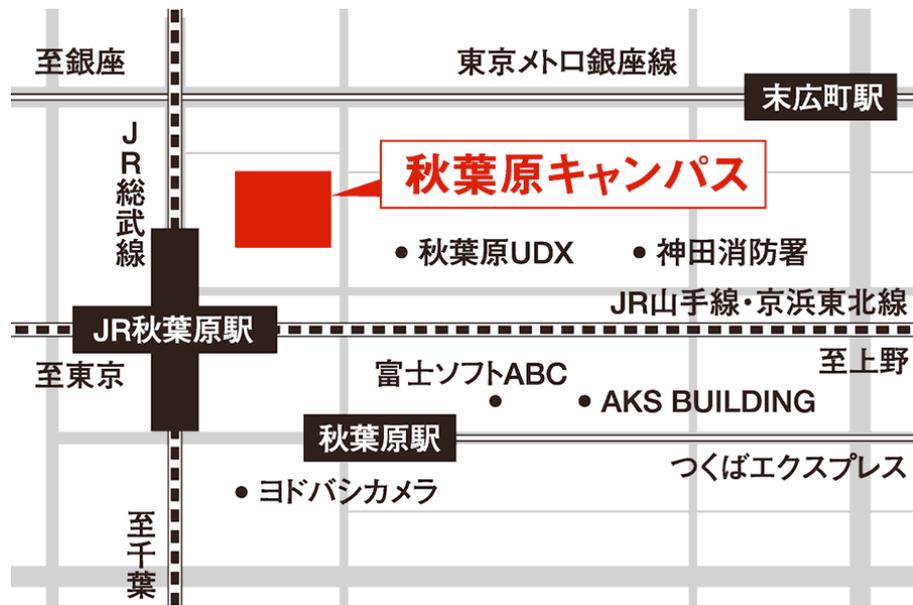
アクセス: JR 山手線、京浜東北線、総武線「秋葉原駅」より徒歩 1 分

つくばエクスプレス「秋葉原駅」から徒歩2分

東京メトロ日比谷線「秋葉原駅」から徒歩5分

東京メトロ日比谷線「末広町駅」から徒歩5分

案内 URL : http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html



(首都大学東京 Web ページより)